

輸送の安全に関する情報公開

令和2年度運輸安全マネジメント目標 2020.4.1 バス事業部

1. 事故防止のための安全指針

安全を確実に提供し、お客様に安心していただける輸送安心、安全輸送はわが社の根幹

- 1) 安全輸送がわが社の根幹、社長及び全社員がお客様から安心頂ける輸送に最善の努力を尽くす。
- 2) 輸送に関連する各規程及び法令を遵守し、管理運営を行う。
- 3) 輸送に関する情報の公表及び安全管理体制の維持遂行。

2. 社内への周知

「安全指針」・安全運行警鐘事項を事務所・休憩室内に掲示すると共に各車両の運転席側・名札裏に貼付し安全意識の高揚に努める

3. 安全方針に基づく目標

- (1) 人身事故(車内外)ゼロを貫徹しよう
- (2) 飲酒運転・法定速度等コンプライアンスの遵守

4. 目標達成計画

- (1) 法令・指導教育・講習会の実施
- (2) 乗務員面談(運行・健康・生活等確認把握と指導)
- (3) 顧客満足度の向上

5. 安全に関する情報交換

- (1) 日本バス協会より情報と事故事例の指示及び掲示
- (2) 健康診断(SAS含)・運転記録証明書等、適性診断から得た懸念事項を指導、ヒューマン事故防止

6. 安全に関する反省事項

- (1) R1年度事故分析より伝達・掲示。
大型バスに関して： 思い込みを無くすよう必ず目視し確認不足を無くす
小型・マイクロに関して： 後退時の接触減少のため指差し呼称徹底
- (2) 各方面から得た情報の喚呼・掲示

7. 改善措置

- (1) 乗務員・運管・安全管とのタイムリーな打合せ。
- (2) 法規制に遵守した指導教育(研修・講習会)

8. 令和1年度結果(本社・大阪)

目標項目	目標数値	結果	目標達成
人身事故	0件	0件	100%
飲酒運転	0件	0件	100%
物損事故	前年30% (前年10件)	13件	0%
クレーム	0件	0件	100%

9. 令和元年度事故分析

項目	各件数	原因	次年度へ対応及び対策
重大事故	0件	—	継続する
事故の種類	7件 4件 2件	後退 不注意、クレーム もらい	未だ、後退時状況判断不足により電柱・ガードレールなどを損傷させることが多い。対策として思い込みや確認不足による後退事故を無くし、注意散漫にならないよう常にプロ意識をもつこと。
衝突の状態	13件	軽微接触 (上記原因)	障害物のある場合の後退・切返しは必ず目視し、指差し呼称を必ず徹底すること。

10. 令和元2年度・目標(本社・大阪)

目標項目	目標数値	結果	目標達成
人身事故	0件		100%
飲酒運転	0件		100%
物損事故	前年50% (前年10件)		100%
クレーム	0件		100%

輸送の安全に関する情報公開

平成31(令和元)年度運輸安全マネジメント結果

2020.4.1 バス事業部

1. 事故防止のための安全指針

安全を確実に提供し、お客様に安心していただける輸送
安心、安全輸送はわが社の根幹

- 1) 安全輸送がわが社の根幹、社長及び全社員がお客様から安心
頂ける輸送に最善の努力を尽くす。
- 2) 輸送に関連する各規程及び法令を遵守し、管理運営を行う。
- 3) 輸送に関する情報の公表及び安全管理体制の維持遂行。

2. 社内への周知

「安全指針」・安全運行警鐘事項を事務所・休憩室内に掲示すると共に各車両の運転席側・名札裏に貼付し安全意識の高揚に努める

3. 安全方針に基づく目標

- (1) 人身事故(車内外)ゼロを貫徹しよう
- (2) 飲酒運転・法定速度等コンプライアンスの遵守

4. 目標達成計画

- (1) 法令・指導教育・講習会の実施
- (2) 乗務員面談(運行・健康・生活等確認把握と指導)
- (3) 顧客満足度の向上

5. 安全に関する情報交換

- (1) 日本バス協会より情報と事故事例の指示及び掲示
- (2) 健康診断(SAS含)・運転記録証明書等、適性診断から得た懸念事項を指導、ヒューマン事故防止

6. 安全に関する反省事項

- (1) H30年度事故分析より伝達・掲示。
大型バスに関して：目測誤り損傷が目立つので警鐘する
小型・マイクロに関して：後退時の接触が多いので常に声掛け・掲示
- (2) 各方面から得た情報の喚呼・掲示

7. 改善措置

- (1) 乗務員・運管・安全管とのタイムリーな打合せ。
- (2) 法規制に遵守した指導教育(研修・講習会)

8. 令和元年度：結果(本社・大阪)

目標項目	目標数値	結果	目標達成
人身事故	0件	0件	100%
飲酒運転	0件	0件	100%
物損事故	前年58% (前年17件)	13件	0%
クレーム	0件	0件	100%

9. 令和元年度事故分析

項目	各件数	原因	次年度へ対応及び対策
重大事故	0件	—	継続する
事故の種類	7件 4件 2件	後退 不注意、クレーム もらい	未だ、後退時状況判断不足により電柱・ガードレールなどを損傷させることが多い。対策として思い込みや確認不足による後退事故を無くし、注意散漫にならないよう常にプロ意識をもつこと。
衝突の状態	13件	軽微接触 (上記原因)	障害物のある場合の後退・切返しは必ず目視し、指差し呼称を必ず徹底すること。

10. 平成31(令和元)年度目標(本社・大阪)

目標項目	目標数値	結果	目標達成
人身事故	0件		100%
飲酒運転	0件		100%
物損事故	前年30% (前年10件)		0%
クレーム	0件		0%